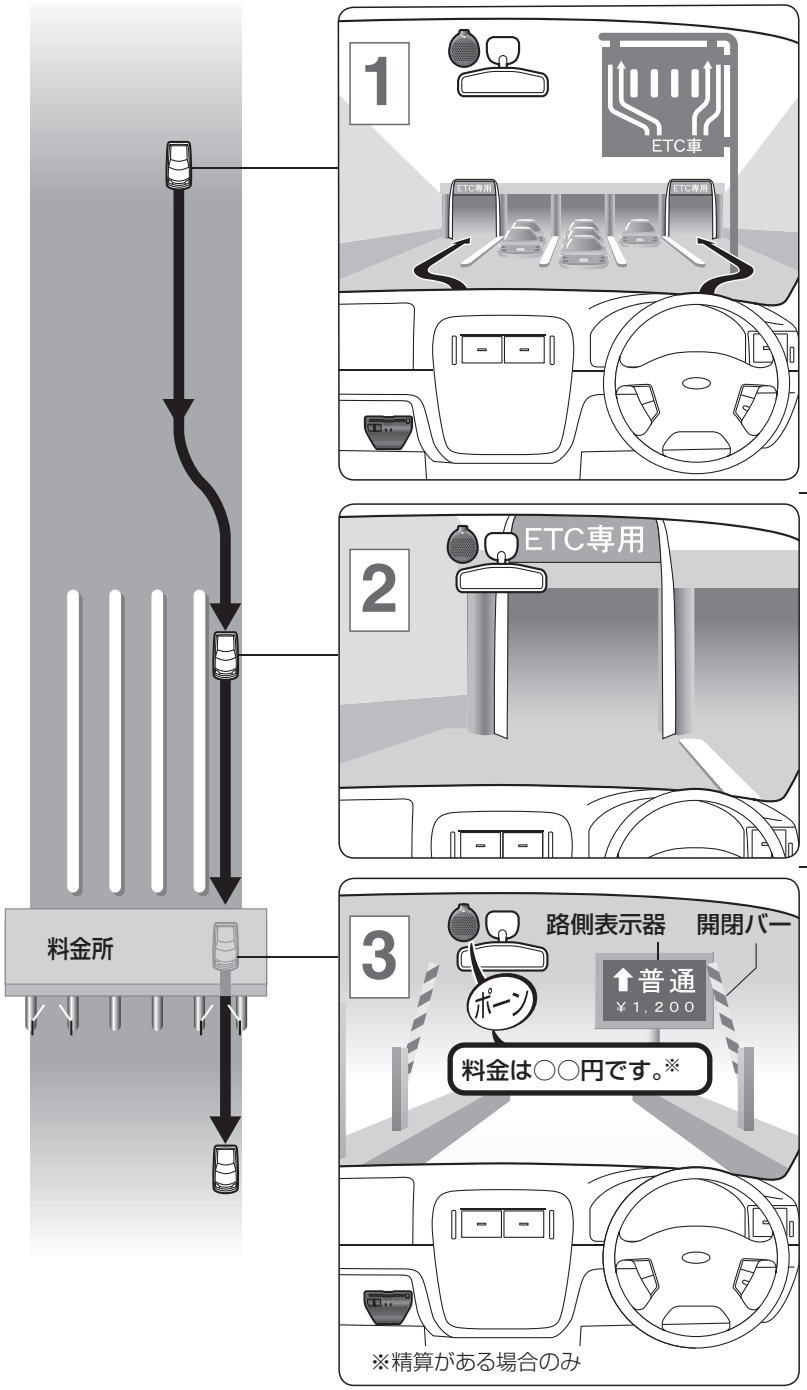
料金所を通行するとき



ETC 車線に進入する。

- いつでも停車できる速度(時速20 km以下)で走行してください。
- 予告アンテナ(☞31ページ)がある場合は、「ピ」と案内します。
- ETCカード未挿入お知らせアンテナ(☞31ページ)がある場合、ETCが利用可能なときは、DSRC車載器からの案内はありません。

こんなときは通行できません

ETC車線に進入する前に「ピピピ　ETCは利用できません」と案内されたら

「ETC/一般」混在車線または一般車線に進入し、料金所の係員※の指示に従ってください。

入口料金所でエラー案内があったにもかかわらず開閉バーが開く場合があります。そのときは、出口料金所で開閉バーが開きません。

料金所の「ETC/一般」混在車線または一般車線で停車し、料金所の係員※に状況を説明し、指示に従ってください。

安全な速度を保ったまま、料金所に進入する。

- いつでも停車できる速度(時速20 km以下)で走行してください。

「ピピピ ETCは利用できません　エラー○○」(☞20ページ)と案内されたら

通信が正常に行われませんでした。

「ピピピ 停止してください」と案内されたら

停止情報を受信しました。

料金所で停車し、料金所の係員※の指示に従ってください。

事故の原因になりますので、絶対にバックしないでください。

開閉バーが開いたことと路側表示器の情報を確認し、料金所を通過する。

(表示例)

- 路側アンテナとの通信が正常に行われ、通行可の場合は「ピ」と案内します。
- 通信による料金の支払い処理が行われた場合には、「料金は○○円です」と案内します。
- 各種割引きで、料金が返還される場合があります。そのときは「払い戻し料金は○○円です」と案内します。

開閉バーが開かない場合は

停車して料金所の係員※の指示に従ってください。

路側表示器に停車の指示が出る場合は

停車して料金所の係員※の指示に従ってください。

(表示例)

開閉バーが開いても、停車の指示が出る場合があります。
エラーメッセージが案内されなくても、開閉バーが開かない場合があります。
いつでも停車できる速度(時速20km以下)で走行してください。

※ 係員が不在の料金所では、設置されているインターホンまたは呼び出しブザーで係員に連絡してください。